

ろうさい ニュース

平成 27 年

11 月号

第 375 号

第 17 回浜松 EAST 医療連携セミナー開催について

平成 27 年 11 月 25 日（水）19 時 45 分より、当院 6 階大会議室にて下記のとおり開催します。今回は「呼吸器疾患」をテーマに帝京大学医学部 内科学講座 呼吸器・アレルギー学 教授 山口 正雄 先生にご講演を、また、とよだクリニック院長 豊田 高彰 先生を座長にお迎えします。皆様の参加をお待ちしております。

【一般講演】

《座長》とよだクリニック 院長 豊田 高彰 先生

《演題・演者》『成人発症好酸球性喘息の臨床的特徴について』

浜松労災病院 神谷 陽輔 呼吸器内科医師



【特別講演】

《座長》浜松労災病院 豊嶋 幹生 呼吸器内科部長

《演題》『内科外来で診療する成人アレルギーについて』

《演者》帝京大学医学部 内科学講座

呼吸器・アレルギー学 教授 山口 正雄 先生

※日本医師会生涯教育制度履修単位数 1.5 単位が付与されます。

共催：浜松労災病院・ノバルティスファーマ株式会社 後援：浜松市医師会（予定）

第 8 回浜松 EAST 看護連携連絡会開催について

平成 27 年 11 月 16 日（月）に浜松 EAST 看護連携連絡会及び勉強会を下記のとおり開催いたします。ご多忙中恐縮ではございますが、ご出席いただけますようお願い申し上げます。

記

日 時：平成 27 年 11 月 16 日（月）13:30～15:00

場 所：浜松労災病院 6 階 大会議室

■泌尿器科のご紹介

泌尿器科部長 諸井 誠司

平素より大変お世話になり、感謝申し上げます。浜松労災病院泌尿器科は、現在私（S63卒）と小堀（H12卒）、灰谷（H19卒）の3人が常勤医として診療にあたっております。

外来診療は月曜から金曜まで毎日受け付けており、週末・休日にも救急患者に対し、誰か一人は対応するようにしております。外来受診者数は、一日平均40人余で、入院患者数は同13-15人です。

診療対象は泌尿器科疾患一般で、悪性腫瘍（副腎、腎、尿管、膀胱、前立腺、精巣等）、尿路結石、尿路・性器感染症、排尿障害・尿失禁などを扱っております。

手術も積極的に行っており、昨年度は239件の手術件数でした。その中でも我々が力を入れているものに、悪性腫瘍の腹腔鏡手術と結石の内視鏡手術があります。それらに関して、もう少し詳しくご説明させていただきます。

（1）悪性腫瘍の腹腔鏡手術

腹腔鏡手術は出血量の少なさと術創の小ささで、患者さんへの侵襲が通常の開腹手術より少なく、制癌効果は同等といわれ、副腎、腎、尿管の腫瘍に対して行われるようになって久しいですが、近年前立腺癌に対して、更には膀胱癌に対しても腹腔鏡手術が保険適応となりました。



Fig.1:手術風景（腹腔鏡下前立腺摘除術）

当科でも平成23年度より腹腔鏡下前立腺摘除術（Fig. 1）を、平成25年度より腹腔鏡下膀胱全摘除術を導入し、症例を積み上げているところです（表1）。また、尿路上皮癌（腎盂、尿管、膀胱）と高リスクの前立腺癌においては、腹腔鏡下に拡大リンパ節廓清を行い、より根治の可能性を高める試みも行っています。

	H22	H23	H24	H25	H26
腎・尿管	16	15	12	10	15
前立腺	0	3	11	6	9
膀胱	0	0	0	3	3

表1：悪性腫瘍に対する腹腔鏡手術の年次症例数

（2）結石の内視鏡手術

尿路結石の内視鏡治療の中でも、尿管鏡を用いる経尿道的尿路結石除去術（TUL）は、細径尿管鏡の改良、レーザーなど碎石手段の著明な向上、軟性尿管鏡使用時に用いる尿管シースや、結石片を取り出すバスケット鉗子等の使いやすさがあり、より安全で確実な手術が可能になりました（Fig. 2）。そのため、当科でも平成22年度には27件だったTULも、平成26年度は55件と倍増しております。



Fig.2:術中経過（経尿道的尿管結石除去）

この他にも、前立腺肥大症に対する経尿道的レーザー核出術（HoLEP）

も年間約40例行っております。適応があれば、ご高齢の患者さんにもお勧めしております。

泌尿器科全般に関し何かお困りでしたら、前述致しましたように対応致しますので、ご相談ください。今後ともよろしくお願い致します。

■ 当院の骨密度測定装置を最新の装置に更新しました！！

日本では、10人に1人が骨粗鬆症といわれています。特に閉経後の女性に多く見られます。

骨粗鬆症は慢性腰痛や、背中が曲がる原因になります。自覚症状がないので、骨折して初めて気付く方が数多くいます。また、いわゆる「寝たきり」の状態は、骨粗鬆症による腰椎や大腿骨の骨折がきっかけになる場合が少なくありません。

このたび、当院では、信頼性が高く、世界中で活躍する米国ホロジック社の骨密度測定装置 Horizon を導入いたしました。従来よりも測定時間が短くなり、約5分で検査が終了します。元気で健康な生活を長く送るために、定期的な骨密度検査の受診及び骨粗しょう症検診の利用をお勧めいたします。（中央放射線部）



骨密度測定装置 Horizon

■ 地域医療連携室より

- ・ 土曜日の午前中（8：15～12：00）に紹介患者予約の受付を行っております。
 - ・ 連携室では、紹介患者さんの待ち時間短縮を図るため、紹介元の医療機関様の事前予約をお願いしております。事前予約につきましては、当院所定の紹介状様式をご使用いただき、予約決定後、FAXにて当連携室宛てに送信いただきますようお願い申し上げます。
- また、紹介患者さんには紹介患者専用受付窓口⑨番へのご案内を重ねてお願い申し上げます。

TEL 053-411-0366 FAX 053-411-0315 担当 佐村・吉田

浜松労災病院案内図



- 遠鉄バスをご利用される場合
浜松駅バス乗り場10番より、
・ 蒲小沢渡線（系統番号 71,74,78）
労災病院下車
・ 労災・篠ヶ瀬線（系統番号 85）
労災病院下車
・ 笠井線（系統番号 70）子安下車、
徒歩10分
・ 磐田線（系統番号 80）子安下車、
徒歩10分
- 東名高速道路をご利用される場合
浜松ICより20分
- タクシーをご利用される場合
JR浜松駅より約15分

独立行政法人 労働者健康福祉機構

電話 053-411-0366

受付時間

浜松労災病院 地域医療連携室

fax 053-411-0315

月～金 8:15～18:00 土 8:15～12:00